

ーセルロースの生合成と分解ー

主催 セルロース学会北海道・東北支部

セルロースは自然界で最も豊富に存在する高分子であり、材料として様々な利用が行われている一方、非可食の糖源としても注目されています。今回のセミナーでは、木質バイオマスの糖化に関するNEDOでの取り組み、およびタンパク質の立体構造解析および機能解析、コンピューターシミュレーションによるセルラーゼの基質認識のメカニズムについて、4人の先生方に分かり易く解説していただきます。多数の学生・教職員の皆様のご来場をお待ちしております。

日 時：平成22年12月13日（月）13:00～17:00

場 所：北海道大学農学部多目的室（W109室、総合研究棟）
（札幌市北区北9条西9丁目）

講 演：

「木質バイオマスの糖化」

名古屋大学大学院農学生命科学研究科 教授 福島和彦

「細胞壁構造と酵素糖化性」

京都大学大学院農学研究科 准教授 高部圭司

「X線結晶構造解析による

バクテリアセルロース合成機構の研究」

北海道大学大学院先端生命科学研究院 准教授 姚 閔

「分子シミュレーションで見るセルロース結合モジュール の結晶性基質認識」

宮崎大学工学部 准教授 湯井敏文

なお、講演会終了後懇親会を18時00分から予定しております。

参加希望者は事前に浦木までご連絡下さい。

共 催：繊維学会北海道紙・パルプ技術懇談会、
高分子学会北海道支部、日本木材学会北海道支部、
日本農芸化学会北海道支部、日本森林学会北海道支部、
日本材料学会北海道支部

参加費：無料

連絡先：北海道大学大学院農学研究院科森林化学研究室 浦木康光
電話/Fax 011-706-2817 uraki@for.agr.hokudai.ac.jp